





流域治水の具体的な取組み内容

下記のとおり流域治水の具体的な取組み内容を報告します。

(企業等名称：特定非営利活動法人 U. grandma. Japan)

<p>目的や背景</p>	<p>「えひめ流域治水マニュアル策定プロジェクトチーム」のメンバーとして、流域治水マニュアルの策定に携わったことで、『流域治水』＝『今、私たちにできること』に本気で取り組み続けていけば、西日本豪雨で経験したような水害が再び起きたとしても、必ず被害軽減に繋がると考えるようになった。</p>
<p>取組み内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災士の取得 現在、メンバーの3人が防災士を取得しており、女性「ならでは」のエンパワーメントで、災害時により安心できる避難所づくりや防災・減災活動をはじめ、平時からのコミュニティづくりに活躍するまちづくり女性リーダーの育成プログラムを実施している。 ・ 流域治水に関する啓発活動 当団体が主催または協力する子ども食堂で、ボランティアの中・高校生等と一緒に、「大雨の日は庭にバケツを並べる、お風呂の残り湯を流さない」といった家庭でできる流域治水の取組みをクイズ形式で紹介するなど、流域治水の普及促進を実施している。
<p>取組状況が分かる写真</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>防災リーダー育成プログラム（令和5年4月23日）</p>  <p>子ども食堂（令和5年5月28日）</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>子ども食堂（令和5年3月26日）</p>  <p>子ども食堂（令和5年3月26日）</p>  </div> </div>
<p>その他</p>	<p>まずは、多くの人に「流域治水」という聞き慣れない言葉を知ってもらうことから始めているが、いろいろなイベントとコラボして、楽しく流域治水を学ぶといった方法が良いのではないかと考えている。</p>